

巣箱プログラム報告

2018 - 2019

麴町小学校ワーク・わく・クラブ お茶の水小学校

2018年3月、憲政記念館前庭にて子どもたちと国会議員による巣箱架けを行いました。そして、翌年、秋28個の巣箱をすべて外し、子供たちと大学生ボランティアのみなんで調査を行いました！



今年も近隣の大学生がボランティアとして参加してくれました！



みんなで協力して巣箱を探し、取り外していきます。



全部の巣箱をずらっと並べ、一斉に開けます。子供たちは早く開けたくてうずうず…♪



開けてびっくり！
巣箱いっぱいの巣材！！
「わーっ」「きゃーっ」
賑やかな声がいっぱい



手袋をはめて、恐る恐る
中身を取り出します…
巣材の枯草や形からスズメが
営巣したことがわかります。
ここ憲政記念館は毎年スズメの
営巣率がとても高いです！



スズメの巣材
枯草やササの葉、オオタカ・カラス・ハト
などの鳥の羽根、ビニール片などの人工物が
いっぱい使われていました！

結果

今回の巣箱 28 個中…
スズメ 営巣 28 個

⇒ 営巣率 100%

2019年度 巣箱架けについて
2019年冬、今年度も巣箱作りを行い、
3月には国会議員とともに巣箱架け行
事を行う予定でしたが、コロナウイ
ルスの影響により中止となりました。

しかし、毎年営巣するスズメたちのため
にも、職員と大学生ボランティアのみ
で27個の巣箱を設置しました！

秋の調査は子供たちとできることを願
って、鳥たちの子育てを遠くから見守
っていきましょう。